

## 新型コロナウイルスについてのお知らせ

現在世界中で新型コロナウイルス（COVID-19）が猛威を振るっており、本県においても爆発的感染拡大が懸念されています。当院では以下の感染予防対策を徹底し、感染リスクの低減に努めています。

### ① 外来受診における水際対策

発熱や呼吸器症状がある方はまず電話で問診を行います。院内に入る患者さんには必ずマスクを着用していただき、体温測定を行います。熱のある方、咳、痰等の呼吸器症状のある方、味覚異常などの特異症状のある方、感染流行地への渡航歴や多人数イベントへの参加歴のある方、感染者または濃厚接触者との接触歴の有無を問診し、感染の疑いがある場合は、院内への立ち入りはご遠慮いただき、院外での診療を行いません。

### ② 職員の感染に対する対策

全職員の出勤時、帰宅時の検温を行なっております。家族等を含め感染の疑わしいものは出勤停止としています。また医師、看護師、受付等の外来スタッフはサージカルマスクとフェイスシールドを装着し、頻回の手洗い、消毒、うがいを徹底しております。

### ③ クリニック内の対策

飛沫感染予防として頻回の換気を行うとともに複数台の空気清浄機を使用、ドアノブ等手の触れる部位をアルコール、次亜塩素酸等で頻回に消毒しています。

## 濃厚接触者の定義

基本は【1メートル以内かつ15分以上】

- 感染確定患者と同居あるいは長時間の接触（車内、航空機内等含む）があった者
- 適切な感染防御（マスクとゴーグルまたはフェイスシールドが基本、検体採取時等は手袋、ガウン装着）なしに感染患者を診察、看護あるいは介護していた者
- 感染患者の気道分泌液や体液等に直接接触した者
- 手で触れることのできる距離（目安として1m）で、必要な感染予防策（マスク）なしで患者と15分以上接触のあった者

以上に該当しなければ濃厚接触者には当たらない、すなわち感染の可能性は低いとされています。

適切にマスクをし、3密をさけ、うがい手洗いをしていれば、たとえ感染者と接触していたとしても、数分程度であれば感染リスクは限定的です。あまり過敏に反応せず、正しく理解して正しく怖がる事が大切です。

稲倉医院 院長